

短期宣教はムーブメント。これからが大切

読むだけで短期宣教について少し詳しくなる！

こんにちは。いつもお祈りとご支援感謝致します。

7月号が発行できず、すいませんでした。書きたいことは山ほどあったのですが時間が作れませんでした。

今回、トレーニングキャンプを含め8月5日～8月17日に参加したJCMN短期宣教は本当に素晴らしい経験となりました。リーダーとして札幌チームをリードしましたが、イエスさまが集めてくださった素晴らしい仲間と過ごした時間は、かけがえのないものとなりました。短期宣教は終わりましたが、**大切なのはこれから**です。何故ならば**短期宣教はムーブメント**だからです。イベントは終わったら終わりですが、ムーブメントは終わっても次が始まるのです。今回の報告を読んだ皆さんの中から、次のバトンを受け取って下さる方々でいてくだされば幸いです。



◀ 今回の札幌短期宣教チームのメンバー。素晴らしい仲間感謝！



私たちが短期宣教終えた後に残ったものは、「**笑顔と喜び**」でした。まず、現地教会の牧師家族や教会員のみなさんの笑顔。そして、アウトリーチを通して出会った新しい友達笑顔。最後に、チームメンバーとイエスさまの笑顔です。イエスさまは今回の大切なチームメンバーでした。今年の札幌短期宣教チームのリーダーは私がつとめさせていただきましたが、実際はイエスさまがリーダーだったと感じます。どのようにしたら、そんな多くの笑顔を見ることができるようでしょうか？その方法は、イエスさまを中心にした一致した短期宣教チームによって成し遂げられるのだと思います。逆の言い方をすれば、このような多くの笑顔と喜びは短期宣教以外では見ることはできないと

思います。ではなぜそのような笑顔と喜び溢れる時となったかを説明するために、札幌短期宣教を3つのポイントにまとめます。

- ① 大切なことを大切に続けた短期宣教だった
- ② 最後までイエスさまに頼り続けた
- ③ とにかく笑って楽しかった

次のページに詳しく説明していきます



①「大切なことを大切に続ける」短期宣教

私たちは短期宣教が始まる8月5日の1ヶ月以上前から合計4回のラインでのミーティングをしていました。そこではお互いを知るための自己紹介の時間や祈りの課題を分かち合いましたが、短期宣教の目的やゴールとも言える**3つの実（個人の実、現地教会の実、宣教ムーブメントの実）**を結ぶことなどを分かち合いました。この3つの実は、最終日までずっと短期宣教チームの中で話され続けました。それは私たちが決勝点がどこかわからないような走りをしないためです。（第一コリント9：26）また、私たちの短期宣教のテーマでもある**「一致」と「与える心」**も持ち続けました。チームの中で、一致がなくなる悪い種のようなものがあれば、なるべく早く解決し取り除くようにリーダーとしてつとめました。チームメンバー、1人ひとりとの1対1の時間も取ることができ、ゆっくりメンバーの話を聞くことができました。

②最後までイエスさまに頼るチームだった

私たちは短期宣教の9日間の日程の中の前半部分は**アウトリーチ**をしました。このアウトリーチは4つのことを柱として取り組みました。それは**①祈って始める②イエスさまに直接聞く③イエスさまに頼る④チームでアウトリーチをする**ということです。私たちは自分の力に頼ることなく、イエスさまに頼ることができました。するとイエスさまは私たちの行く公園やイトーヨーカドーに人を備えてくださり、私たちは新しい友達を作ることができました。主は出会った彼らの中に**平安の子**を備えてくださって、平安の子を中心に短期宣教中に4日間くらい会って、遊んだり、証をしたり、祈ったりすることができました。証をする時も、事前に「ただ楽しく遊んで終わるのではなく、証のチャンスを与えてください」と主に祈りました。すると主は、証の時を用意してくださり、証を通してもっと深い大切な話をすることができました。私たちは自分たちの力ではなく、主が働いてくださったと感じました。短期宣教期間中は、食事の面でも多くの恵みがあり全く困ることがなく、むしろ私の普段の生活レベルよりもっとよかったのも感謝でした。主は私たちを養ってくださいました。



③とにかく笑って楽しかった

1日の8割はジョークを言っていたと思います。それが面白いかどうかは問題ではなく、家族のようなチーム関係になれたので、ジョークを言い合える関係が楽しかったのです。現地の牧師先生も普段はそこまでジョークを言う方ではないそうですが、私たちがいる間は影響を受けて、たくさんジョークを言い合って楽しみました。私たちはチームで楽しい雰囲気でしたので、周りにとって**ポジティブな影響をチームで与えていた**と牧師先生に評価していただきました。ちなみにチームメンバーの一人は人生で一番笑った日が短期宣教の1日目となったそうです。普段あまり笑わない人も短期宣教に来たらお腹を抱えて笑うでしょう。私たちは今回、結果として9人の10代の子たちを現地の教会につなげることができました。これは、私たちが自分たちのチームとだけ仲良くなる



だけではなく、現地の実となることを大切にすることも要因ですが、何より私たちが楽しそうにしていたから、若者たちにとって魅力的に見えたのだと思います。イエスさまと共に歩む人生は喜びに溢れると言うことを言葉で証するだけではなく、**チームの姿として証となる**ことができ感謝でした。（右写真：ラザロ復活ゲーム）

短期宣教の証のまとめ

3つのポイントをまとめると、今回の札幌短期宣教は「大切なことを大切に続け、イエスさまに頼ってとにかく楽しい短期宣教」だったと言えます。しかし、忘れないでいただきたいのは、短期宣教はイベントではなくムーブメントだということです。私たちはこのことも短期宣教が始まる前から終わる日まで確認し続けました。札幌短期宣教自体は終わりましたが、大切なのはこれから私たちがどう生きるかなのです。私たちはこれからも札幌の現地教会と繋がり続けたいと思います。そして、この短期宣教のことを多くの方に知ってもらい、短期宣教のムーブメントの前進に貢献したいと思います。今回のメンバーの中にも来年、海外の短期宣教に行きたいと話してくれた人もいました。これからです！これから！イエスさまに全ての栄光をお返しします！

今年の夏は今回は書ききれませんでした。台湾や香港から素晴らしい短期宣教チームが来てくださり一緒に働きました。私は彼らを含め、今まで岩手に来てくださったチームからも多くを学び、今回の短期宣教に活かすことができました。全ての短期宣教チームの皆さんに心から感謝します。

主な活動報告			今後の活動予定		
	7月3～12日	台湾短期宣教受け入れ		9月15～16日	第6回岩手コーチングセミナー（釜石）
	7月17～27日	香港短期宣教受け入れ		9月25～26日	第5回青森コーチングセミナー（弘前）
	8月5～18日	札幌へ国内短期宣教に参加		9月30日	JCMN 短期宣教フォローアップ（神戸）
	8月27日	ミッションナイト		10月7～8日	YDS・F17 会議（香川県・津田）

祈りの課題

- ・ 岩手・青森コーチングセミナーのための祝福のためにお祈りください。
- ・ 短期宣教がムーブメントとして、また来年以降も短期宣教に参加者が起こされるようにお祈りください。9月30日のフォローアップ集会のためにもお祈りください
- ・ YDS・F17 会議では、「宣教についての賛美づくり」を行います。宣教ムーブメントに貢献できる賛美が生まれ、用いられるようにお祈りください

ミッションナイト

瀬 知行 山口県出身 平成元年8月9日生まれ 28歳 国内宣教師&保育士

瀬知行を支える会の住所：山口県山口市大内長野 633-1

ブログ：「ともだちだよブログ」<http://blog.livedoor.jp/tomotomodati/>

支援献金の方法

私の活動は皆様の支援献金によって支えられております。経済的支援にご協力して下さる方はお手数ですが、以下のいずれかの方法で口座にお振込下さい。

ゆうちょ銀行口座番号：01350-2-99626 名義：瀬知行を支える会

他行からの振込 店名（店番）一三九（イチサンキュウ）（139）

預金種目：当座 口座番号：0099626「瀬知行を支える会」

郵貯振替口座番号：01350-2-99626 名義「瀬知行を支える会」



私たちの教会の OLD から私を含む5人のメンバーが短期宣教の証をするミッションナイトを開催しました。当日は、約30人の参加者があり、札幌やヨルダンやバングラディッシュの証を聞きました。参加者の中には、地元の中高生も多く、中には将来海外短期宣教に行ってみたいというコメントもあり、とても素晴らしい時となりました。